

滋賀県産農畜水産物海外販路開拓支援事業について
(国内外のバイヤーを招聘した産地視察、商談会等の実施)

1. 目的

県産農畜水産物およびその加工品の輸出に取り組む県内事業者の拡大と新たな販路開拓を促進するため、本県に国内外のバイヤーを招いて、産地視察や試食交流会、商談会を開催する。

2. 事業内容

(1) 実施日

平成 25 年 10 月 29 日(火)～30 日(水) 2 日間

(2) 参加事業者

バイヤー 17 社(シンガポール 3、香港 3、国内(輸出業者)11)

県内事業者 18 社

(主要な品目別: 近江米 2、近江牛 3、近江の茶 6、湖魚 2、日本酒 4、農産加工品 1)

(3) 内容

①産地視察

日時: 平成 25 年 10 月 29 日(火) 8:30～17:30

場所: ①近江米 甲賀農業協同組合 ②近江牛 (株)千成亭ファーム
③近江の茶 朝宮茶主産地 ④湖魚 木村水産(株)
⑤日本酒 藤居本家

内容: バイヤーが生産・加工の取組、施設等について視察し、食材や商品の特長について理解を深めていただいた。

②試食交流会(「滋賀の食材」魅力発信交流会)

日時: 平成 25 年 10 月 29 日(火) 19:00～21:00

場所: ホテルニューオウミ 2階 おうみの間

内容: 知事による PR プレゼンテーション等トップセールス、県産食材等の試食試飲、バイヤーと県内事業者の交流を行い、「滋賀の食材」の魅力を発信した。

参加者: 嘉田知事、バイヤー、県内事業者、県関係者など
約 70 名 <内訳>

バイヤー	16 社 19 人
県内事業者	18 社 31 人



③商談会

日時: 平成 25 年 10 月 30 日(水) 10:30～17:30

場所: 滋賀県立男女共同参画センター 大ホール

内容: バイヤーと県内事業者が 1 商談約 25 分間の個別商談を実施した。

商談数: 延べ 200 商談(1 事業者平均 11 商談)



3. バイヤーおよび県内事業者の感想

(1) バイヤー

- ・実際に滋賀に足を運んでみると本当に魅力的なものが多く、知らない商品にたくさん出会えた。生産者の思いが伝わる商談が多かった。(香港)
- ・「近江米」にとっても興味があり、価格があれば是非輸入してみたい。滋賀県について何も知らなかったのが、たくさんの人、ものに出会えてとても嬉しかった。(シンガポール)

(2) 県内事業者

- ・良い商談がたくさんできたので満足した。商談で手応えを感じた。
- ・バイヤーからのアドバイスなど勉強になった。
- ・自社製品がアジアで通用する可能性があるということが分かった。